

## 木質バイオマスエネルギー再考

IPCC 第 4 次評価報告書（2007）を契機に、地球温暖化対策の切り札のひとつとして再生可能な資源である木質バイオマスが重用されるようになり、我が国においても、FIT 制度の開始（2012）によって木質バイオマス発電が急増しました。世界的なバイオ燃料のブームを経て、最近では、バイオジェット燃料（SAF：Sustainable Aviation Fuel）等が注目されています。一方、燃料としてのバイオマス資源の調達方法、既存産業との競合、FIT 終了後の制度設計、炭素負債問題など、持続可能性の観点から改めてその価値が問われる側面も見受けられます。

そこで、5~7月の月例研究会では、各分野の専門家をお招きし、「木質バイオマスエネルギー」の論点整理とともに、「木質バイオマス発電」、「木質バイオ燃料」に関する最近の動向と将来展望について御講義いただきます。ますます注目が集まる木質バイオマス利用に関し、最新情報を学ぶとともに、カーボンニュートラル、持続可能かつ効率的な木質資源利用等の観点から、木材利用システムにおける木質バイオマスのエネルギー利用について皆様と議論したいと考えています。

5月	第 123 回	日時：2023年5月11日（木）17：30～（配信開始 17：15） 演題：木質バイオマス利用の論点 講師：久保山 裕史 氏（森林総合研究所林業経営・政策研究領域 領域長）
	第 124 回	日時：2023年6月8日（木）17：30～（配信開始 17：15） 演題：木質バイオマス発電：FIT 開始からの 10 年を検証 講師：相川 高信 氏（自然エネルギー財団 上級研究員）
	第 125 回	日時：2023年7月13日（木）17：30～（配信開始 17：15） 演題：木質バイオ燃料：木質バイオマス由来液体燃料の動向と将来展望 講師：壺岐 英 氏（ENEOS 株式会社 中央技術研究所 技術戦略室 主幹）

□主 催： 木材利用システム研究会

□会 場： ZOOM ミーティング

□参 加 費： 会員：無料、非会員：3,000 円/各回

□申込期限： 5月：2023年5月 8日（月）

6月：2023年6月 5日（月） ※申込開始 5月上旬予定

7月：2023年7月 10日（月） ※申込開始 6月上旬予定

□申込方法： 研究会ホームページ（<http://www.woodforum.jp>）からお申し込みください。

□備 考： ※最新情報は研究会ホームページを御確認ください。

※ZOOM ミーティングの登録方法は、お申込みいただいた方に、研究会前日にご連絡する予定です。

※講演資料は講演当日までに、講演動画は講演翌週を目途に、研究会ホームページの会員専用ページに掲載します。

木材利用システム研究会事務局（幡、長坂、知念、森井）  
113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館 B棟 438 室  
東京大学木材利用システム学研究室内  
電話：03-5841-7506 FAX：03-5841-0915  
メール：info@woodforum.jp